

労働力調査（基本集計）
2025年(令和7年)8月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6835万人。前年同月に比べ20万人の増加。37か月連続の増加
- ・雇用者数は6174万人。前年同月に比べ34万人の増加。42か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3711万人。前年同月に比べ52万人の増加。22か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2111万人。前年同月に比べ16万人の減少。8か月ぶりの減少
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「サービス業(他に分類されないもの)」、「医療、福祉」、「教育、学習支援業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.3%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は80.0%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は182万人。前年同月に比べ7万人の増加。13か月ぶりの増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が2万人の増加。
「自発的な離職（自己都合）」が6万人の増加。
「新たに求職」が2万人の減少

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- ・完全失業率（季節調整値）は2.6%。
前月に比べ0.3ポイントの上昇

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は3942万人。前年同月に比べ52万人の減少。42か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		8月	7月	6月	5月
15歳以上人口	10967	-25	-19	-30	-18
労働力人口	7017	27	36	46	62
就業者	6835	20	55	51	72
男	3699	-13	-9	-2	23
女	3137	33	63	52	50
自営業主・家族従業者	632	-9	-24	-14	-10
雇用者	6174	34	84	66	78
役員を除く雇用者	5822	36	90	67	79
正規の職員・従業員	3711	52	78	51	48
非正規の職員・従業員	2111	-16	14	16	31
農業、林業	184	-15	-15	-6	4
建設業	475	-6	1	17	-11
製造業	1039	-10	-16	-31	-11
情報通信業	300	2	30	37	15
運輸業、郵便業	340	-1	16	17	11
卸売業、小売業	1045	-20	-29	-62	-23
金融業、保険業	160	11	10	-2	4
不動産業、物品賃貸業	149	11	12	-1	-3
学術研究、専門・技術サービス業	274	4	0	2	5
宿泊業、飲食サービス業	414	-1	3	18	3
生活関連サービス業、娯楽業	238	3	-4	-4	9
教育、学習支援業	348	12	19	11	-4
医療、福祉	927	17	22	18	37
サービス業(他に分類されないもの)	486	29	19	27	16
就業率	62.3	0.3	0.6	0.6	0.8
うち15～64歳	80.0	0.2	0.8	0.9	1.1
男	84.4	-0.4	-0.1	0.2	0.7
女	75.6	1.0	1.7	1.4	1.4
うち20～69歳	81.8	0.3	0.8	0.8	1.1
完全失業者	182	7	-19	5	-10
理由別					
非自発的な離職	43	3	-8	-11	-2
うち勤め先や事業の都合	25	2	-5	-7	-2
自発的な離職（自己都合）	80	6	-11	5	-3
新たに求職	47	-2	0	-3	-5
非労働力人口	3942	-52	-57	-74	-80

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		8月	7月	6月	5月
完全失業率	2.6	0.3	-0.2	0.0	0.0
男	2.8	0.3	0.0	-0.1	-0.1
女	2.3	0.1	-0.2	0.1	0.0

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

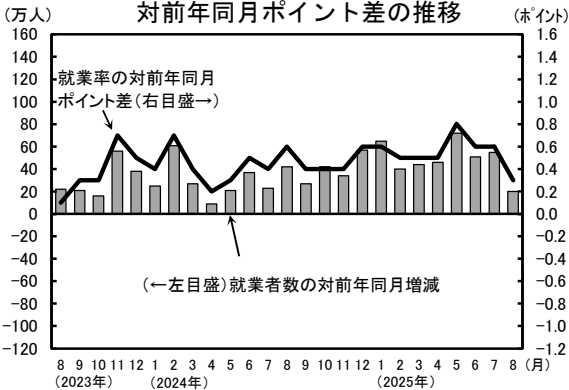
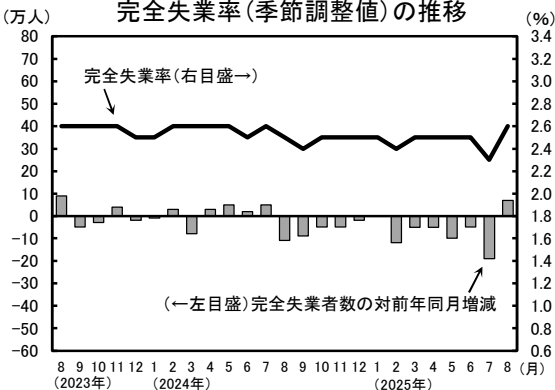


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6835万人。前年同月に比べ20万人(0.3%)の増加。37か月連続の増加。
男性は3699万人。13万人の減少。
女性は3137万人。33万人の増加

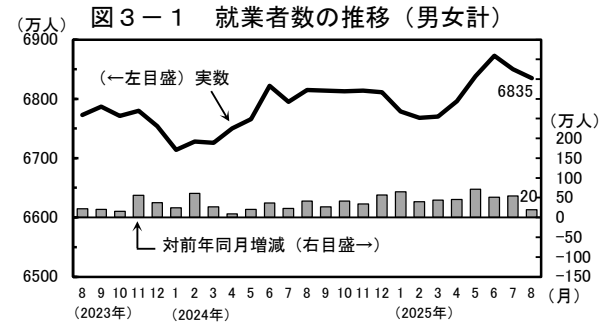
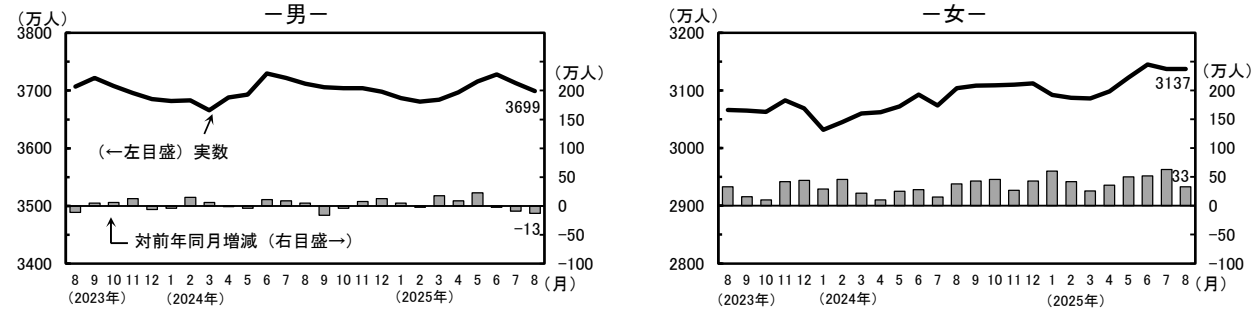


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は632万人。前年同月に比べ9万人(1.4%)の減少
- 雇用者数は6174万人。前年同月に比べ34万人(0.6%)の増加。42か月連続の増加。
男性は3288万人。1万人の減少。
女性は2887万人。36万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

2025年 8月	(万人)	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6835	20
自営業主・家族従業者	632	-9
雇用者	6174	34
男	3288	-1
女	2887	36

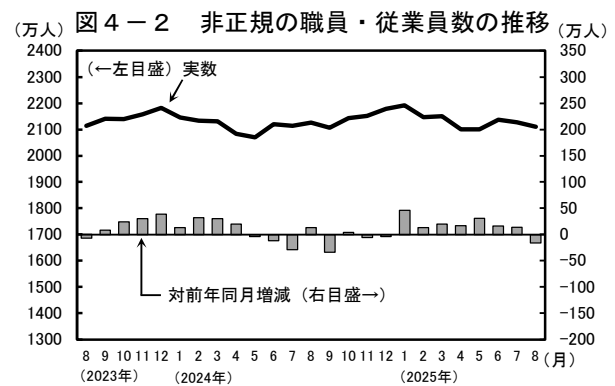
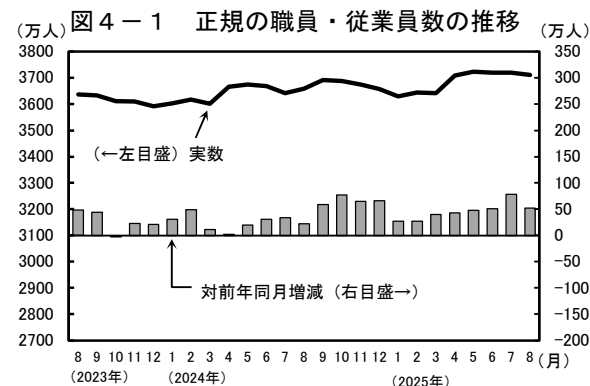
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3711万人。前年同月に比べ52万人(1.4%)の増加。22か月連続の増加
- 非正規の職員・従業員数は2111万人。前年同月に比べ16万人(0.8%)の減少。8か月ぶりの減少
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.3%。前年同月に比べ0.5ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2025年 8月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5822	36	-	3027	3	-	2796	34	-
正規の職員・従業員	3711	52	63.7	2349	-3	77.6	1362	55	48.7
非正規の職員・従業員	2111	-16	36.3	678	6	22.4	1433	-21	51.3
パート	1020	-24	17.5	135	0	4.5	885	-24	31.7
アルバイト	479	6	8.2	238	8	7.9	240	-3	8.6
労働者派遣事業所の派遣社員	148	0	2.5	54	-2	1.8	94	1	3.4
契約社員	284	14	4.9	147	8	4.9	137	7	4.9
嘱託	107	-2	1.8	71	-1	2.3	36	-1	1.3
その他	73	-10	1.3	33	-9	1.1	41	0	1.5

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

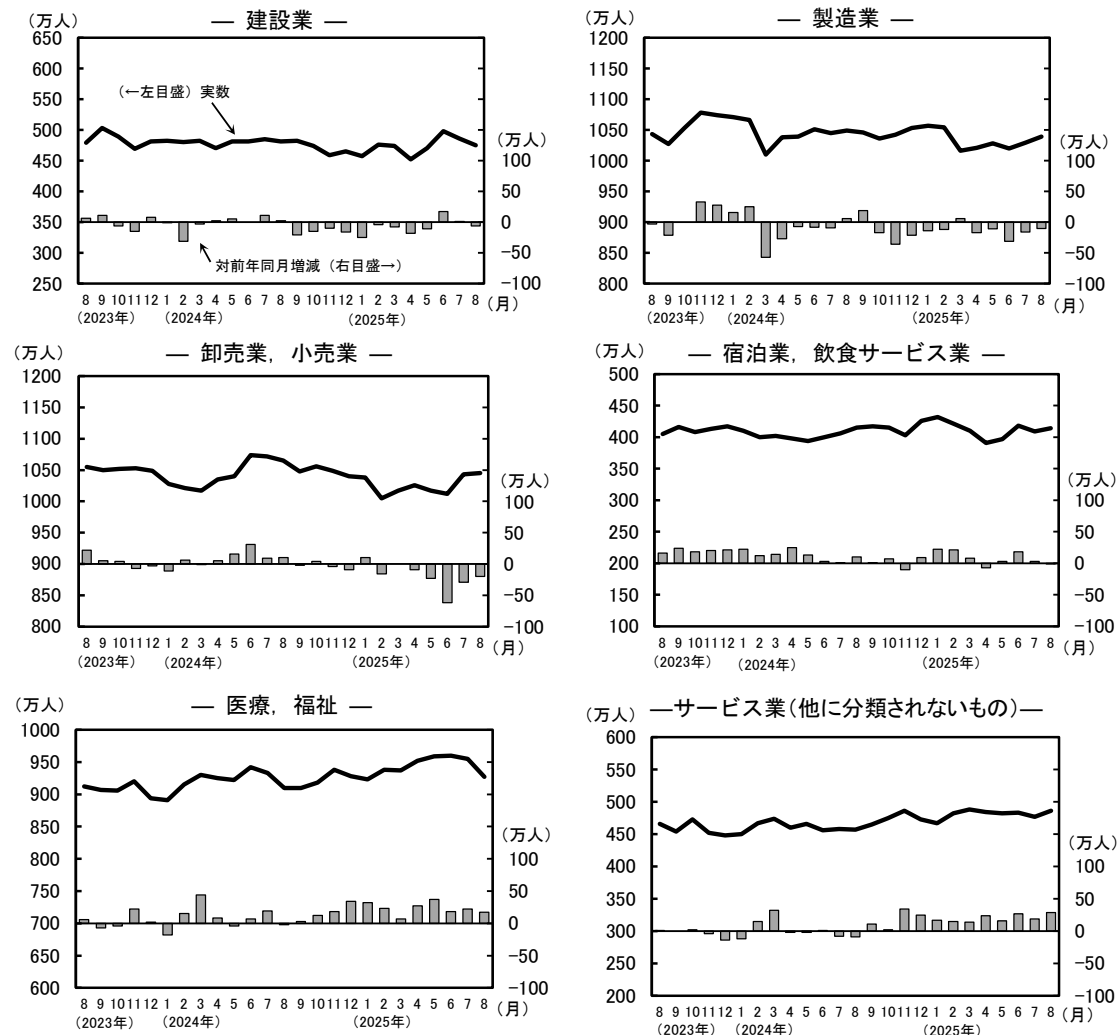


4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)															
2025年 8月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・技 術サービス業	宿泊業、 飲食サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	184	6652	475	1039	300	340	1045	160	149	274	414	238	348	927	486
対前年同月 増減	-15	35	-6	-10	2	-1	-20	11	11	4	-1	3	12	17	29
対前年同月 増減率(%)	-7.5	0.5	-1.2	-1.0	0.7	-0.3	-1.9	7.4	8.0	1.5	-0.2	1.3	3.6	1.9	6.3

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業者

- ・就業者(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.3%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業者は80.0%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇。
男性は84.4%。0.4ポイントの低下。女性は75.6%。1.0ポイントの上昇
- ・20～69歳の就業者は81.8%。前年同月に比べ0.3ポイントの上昇

図6-1 就業者(総数)及び

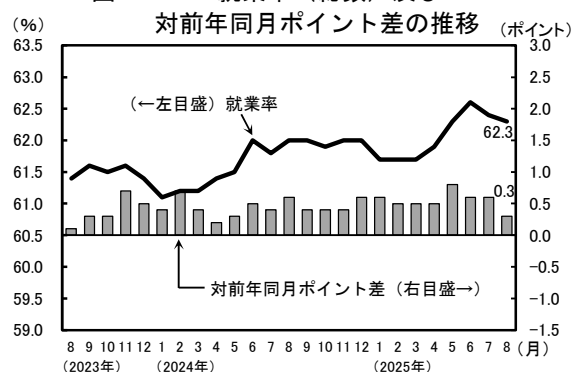
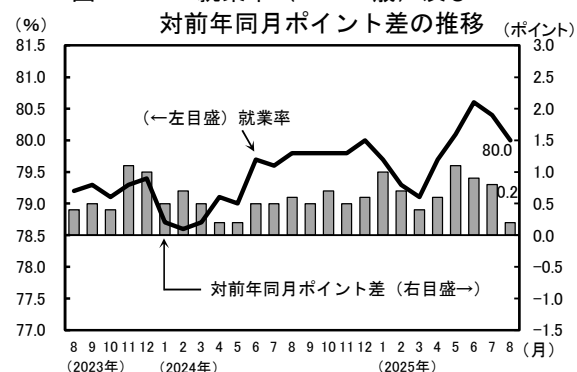


図6-2 就業者(15～64歳)及び



Ⅱ 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は182万人。前年同月に比べ7万人(4.0%)の増加。13か月ぶりの増加
- 男性は106万人。前年同月に比べ9万人の増加。
女性は76万人。前年同月に比べ1万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

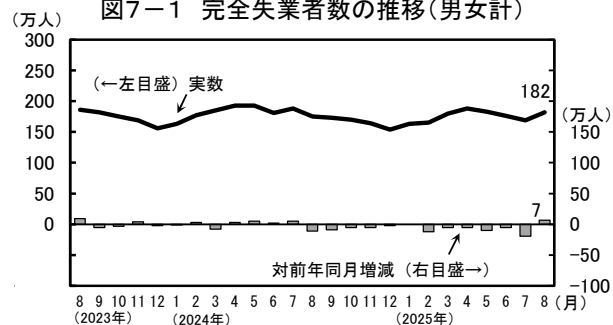
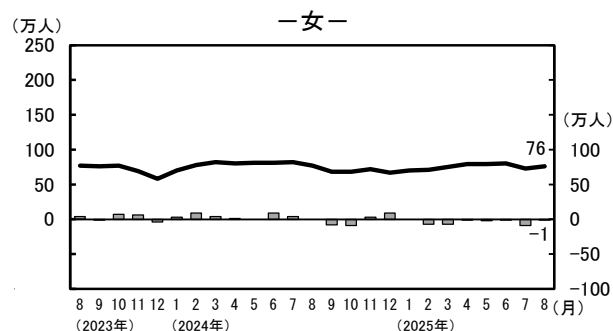
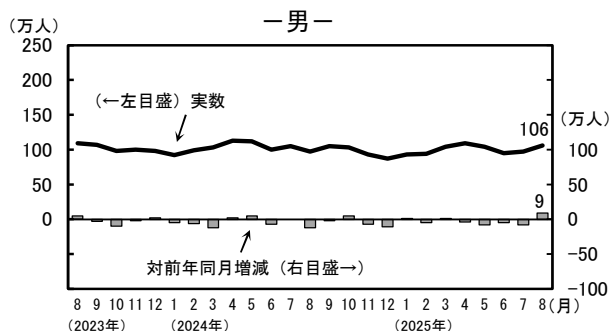


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



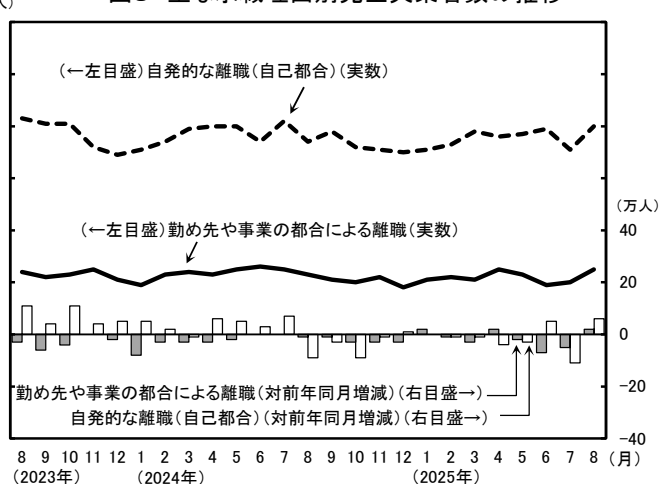
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は25万人と、前年同月に比べ2万人の増加、「自発的な離職(自己都合)」は80万人と、前年同月に比べ6万人の増加、「新たに求職」は47万人と、前年同月に比べ2万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

	男女計	
	実数	対前年 同月増減
2025年 8月		
完全失業者	182	7
仕事をやめたため求職	123	8
非自発的な離職	43	3
定年又は雇用契約の満了による離職	18	0
勤め先や事業の都合による離職	25	2
自発的な離職(自己都合)	80	6
新たに求職	47	-2
学卒未就職	5	-1
収入を得る必要が生じたから	27	2
その他	16	-1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「35～44歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」及び「25～34歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
2025年 8月						
総数	182	7	106	9	76	-1
15～24歳	25	0	13	0	11	-1
25～34歳	40	-5	24	2	16	-7
35～44歳	31	2	19	0	13	3
45～54歳	33	2	18	2	16	2
55～64歳	34	1	19	1	15	0
65歳以上	19	6	14	4	5	1
(再掲)55～59歳	16	0	8	-1	8	1
(再掲)60～64歳	18	1	11	2	7	-1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6810万人。前月に比べ21万人(0.3%)の減少
- ・雇用者数は6169万人。前月に比べ29万人(0.5%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は179万人。前月に比べ15万人(9.1%)の増加
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は7万人(19.4%)の増加。
「自発的な離職(自己都合)」は
9万人(13.2%)の増加。
「新たに求職」は前月と同数

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.6%。前月に比べ0.3ポイントの上昇(男女別)
- ・男性は2.8%と、前月に比べ0.3ポイントの上昇
- ・女性は2.3%と、前月に比べ0.1ポイントの上昇

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3970万人。前月に比べ2万人(0.1%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		8月	7月	6月	5月
就業者	6810	-21	-1	-5	33
男	3686	-9	-8	-13	12
女	3125	-10	6	7	24
うち雇用者	6169	-29	14	0	21
男	3290	-17	1	-15	8
女	2880	-12	14	14	15
正規の職員・従業員	3709	-14	21	11	18
非正規の職員・従業員	2111	-15	-8	-10	2
完全失業者	179	15	-8	0	-4
男	106	11	0	-4	-3
女	74	4	-6	4	-2
非自発的な離職	43	7	1	-6	-5
自発的な離職(自己都合)	77	9	-12	7	-1
新たに求職	48	0	3	-1	-4
完全失業率	2.6	0.3	-0.2	0.0	0.0
男	2.8	0.3	0.0	-0.1	-0.1
女	2.3	0.1	-0.2	0.1	0.0
非労働力人口	3970	-2	15	-5	-24
男	1505	-6	10	12	-6
女	2464	4	4	-18	-18

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

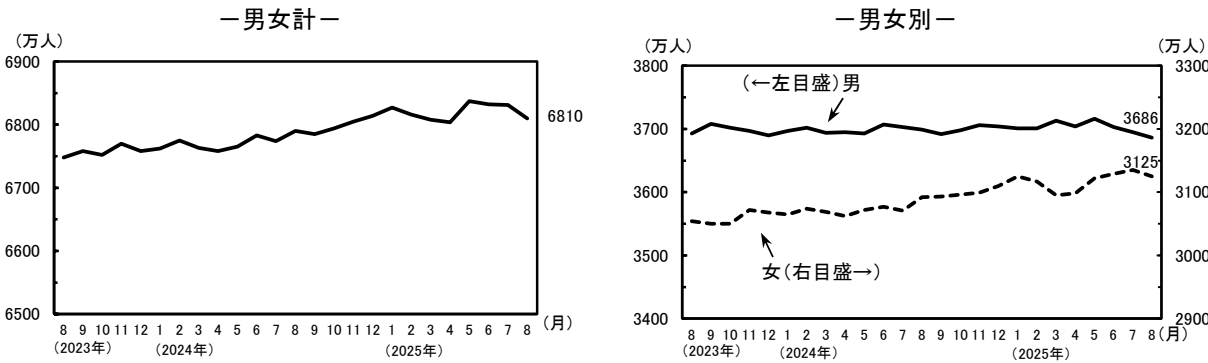


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

